

## リポバッテリーの着脱方法

(PartsNo : 2815、2816)

リポバッテリー (Parts No : 2815、2816) はコントロールボックス先端部のロック爪がバッテリーをロックすることで、フライト中にバッテリーが抜けなくなっています。

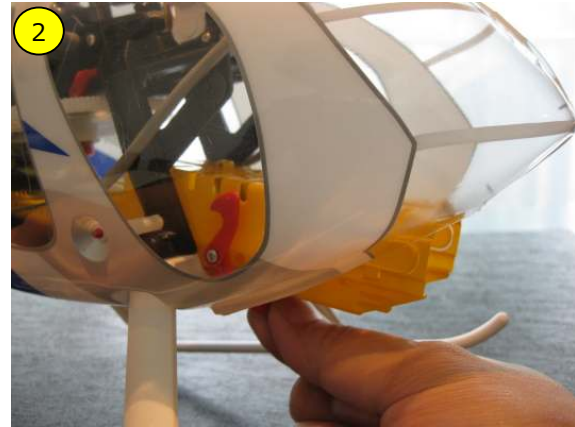
バッテリーの装填が不十分なままフライトを行うと通電不良になり、突然モーターが停止したり、ノーコンになる恐れがあるため、バッテリーがロックされる位置までしっかりバッテリーを装填してください。

### 1. バッテリーの装填

#### ① コントロールボックスのチルト



1. 赤いチルトキャッチレバーを指でつまみ、後方に押しながら下に引きます。

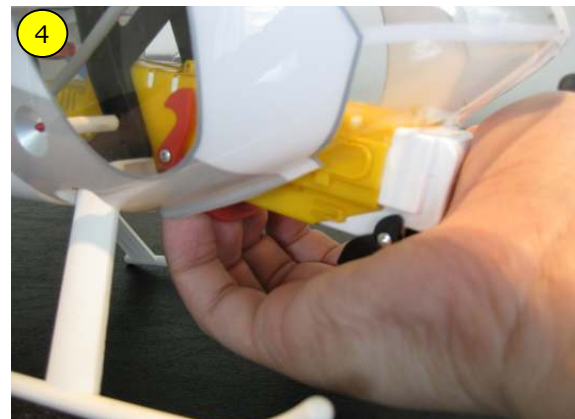


2. コントロールボックスが下方にチルトしてバッテリーが装填できる状態になります。

#### ② バッテリーの装填



3. バッテリーを途中まで装填し、バッテリーリリースレバーをバッテリーの装填方向に倒した状態にしてください。



4. チルトキャッチレバーに人差し指、中指、薬指をかけて手のひらでバッテリーを押し込むように装填してください。

● バッテリーの装填は比較的速やかに行うようにしてください。スタート可能になるとピッピッ・・・音になります。

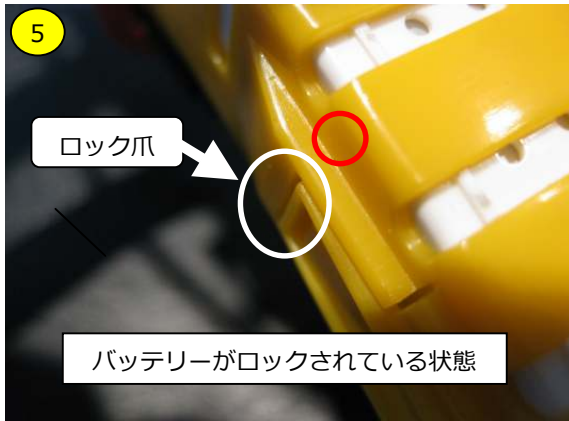
● バッテリー装填時のエラー音でエラー内容の判断ができます。

ビーブービーブー・・・音：スロットルが上がっている。スロットルスティックを一番下、スロットルトリムを中立にしてください。未だエラー音がする場合はピッピッ音になるまでスロットルトリムを1コマずつ下げてください。

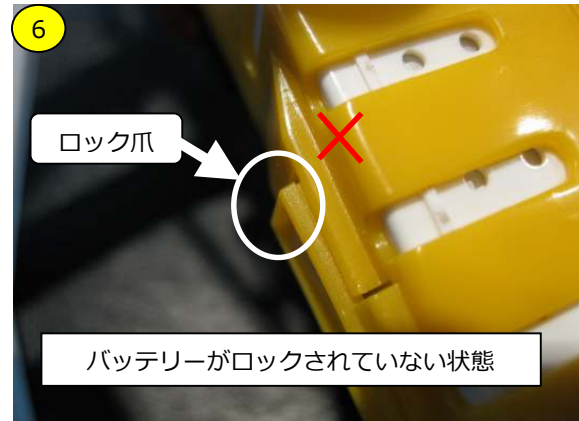
ビービー\_ビービー・・・音：リポバッテリーが満充電 (12.2V以上) になっていない。充電を行ってください。充電器のランプが緑の点灯になると満充電です。バッテリーをゆっくり装填した場合も当該エラー音になることがあります。

ビービービー・・・音：バインディングが外れています。クイックスタートガイドの「バインディングとキャリブレーション」を参考に設定を行ってください。

● 専用充電器 (AQ2240) へのバッテリーの装填も上記と同様にバッテリーリリースレバーを装填方向に倒した状態で行ってください。



5. バッテリーが奥まで装填されており、バッテリーがロックされている場合はコントロールボックス先端部両側のロック爪が⑤の写真のようになります。

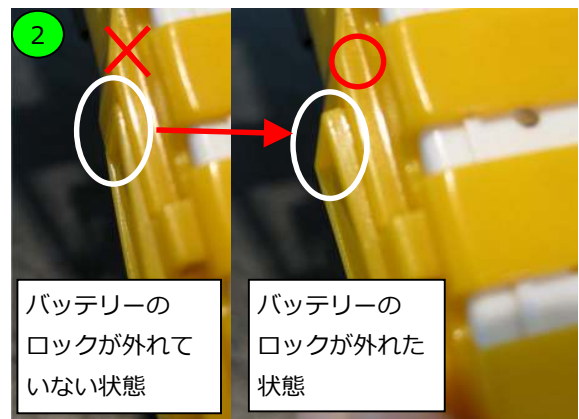


6. バッテリーの装填が不十分な場合はロック爪が⑥写真のように起き上がってロックされていない状態になりますので、さらにバッテリーを押し込んでください。

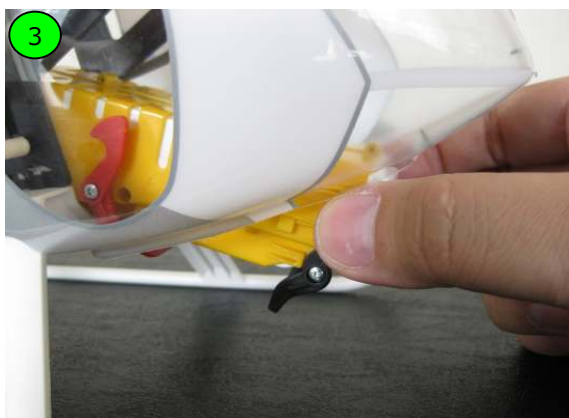
## 2. バッテリーの取り出し



1. A部分の両側を親指と人差し指で押してください。バッテリーのロック爪はAの部分を押すことで、ロック爪部分が起き上がってロックが外れるようになっています。



2. バッテリーのロックが外れたことを確認します。バッテリーのロックが外れていない場合は、一旦バッテリーを接続方向に押し込んでから再度、A部分を押してください。



3. A部分を押したまま中指でバッテリーリリースレバーを手前に引き、バッテリーを取り出します。必ずロックが外れたことを確認してからバッテリーリリースレバーを手前に引くようにしてください。



- バッテリーが外れない場合、一旦バッテリーを接続方向に押し込んでから再度、A部分を押しながらバッテリーのリリースレバーを引くとバッテリーを取り出すことができます。
- バッテリーリリースレバーを強く引くとバッテリーケースが破損しますので、リリースレバーは強く引かないようにしてください。